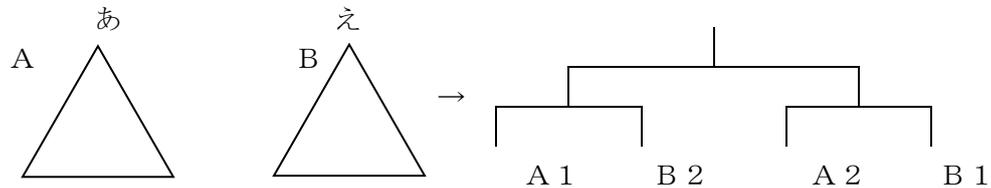
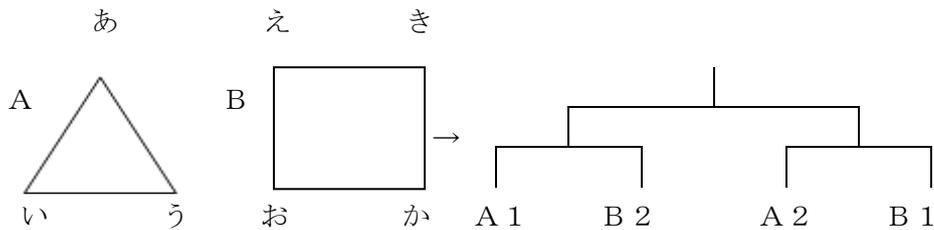


令和4年度長野県中学校総合体育大会新人大会東北信地区大会 バドミントン競技 大会要項

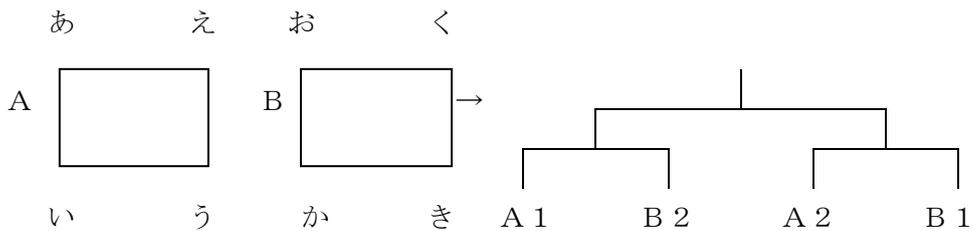
- 1 主催 長野県中学校体育連盟 北信地区中学校体育連盟 東信地区中学校体育連盟
- 2 共催 長野県教育委員会 北信地区市町村教育委員会 東信地区市町村教育委員会
- 3 主管 北信中学校体育連盟バドミントン専門部
東信中学校体育連盟バドミントン専門部
- 4 期日 令和4年11月19日(土) 団体戦・個人戦〈男女シングルス1、2回戦〈出場数による〉 20日(日) 個人戦〈男女シングルス・男女ダブルス〉
(男女ダブルスのみに参加する選手は2日目からの参加で良い)
開場 7:00
受付 8:00 監督会議 8:10 開会式 8:30
(感染状況を見て) (諸注意・連絡のみ)
競技開始 9:00 競技終了予定 16:30 閉会式 17:00
(表彰のみ)
- 5 会場 長野運動公園総合体育館
- 6 種目 男・女団体戦 男・女個人戦(単・複) ※単・複は兼ねられない
- 7 競技方法 (1) 団体戦は出場校数によって、リーグ戦(12校まではリーグ戦)トーナメント(13校以上の場合)とする。
(2) 出場校数が3~5校の場合リーグ戦。
(3) 6校の場合3、3校のリーグ戦とし、その後リーグ戦1位、2位は決勝トーナメントに進出、順位を決定する。



- (3) 7校の場合3校、4校のリーグ戦とし、その後リーグ戦1位、2位決勝トーナメントに進出、順位を決定する。

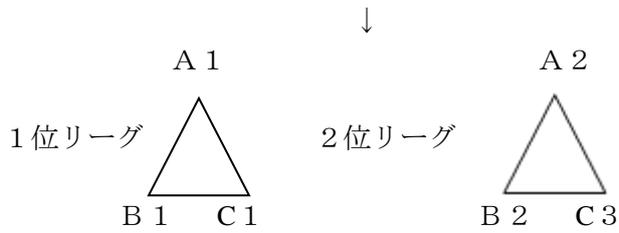
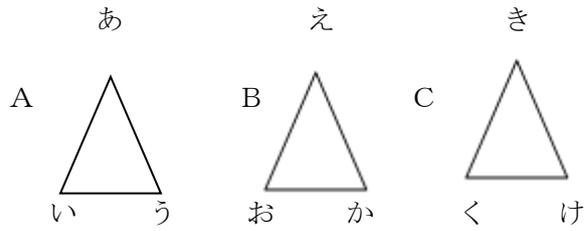


- (5) 8校の場合は4、4校のリーグ戦とし、その後リーグ戦1位、2位は決勝トーナメントに進出、順位を決定する。

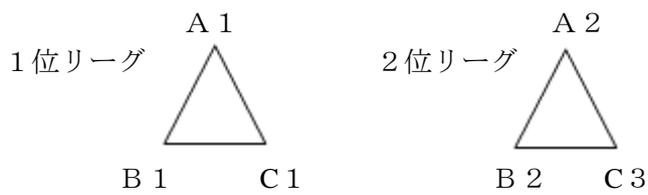
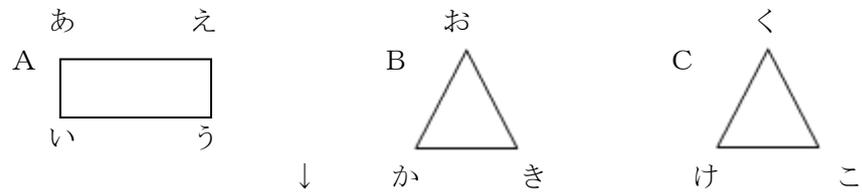


- (6) 9校の場合3、3、3校のリーグ戦とし、リーグ1位は1位ブロック

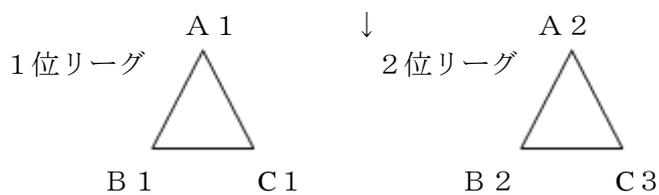
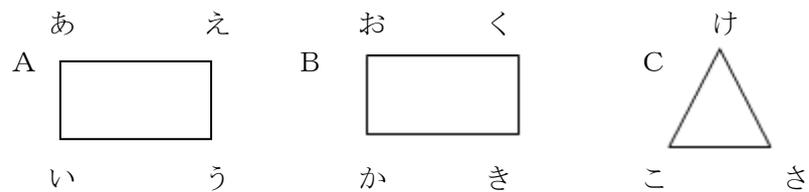
へ、リーグ2位は2位ブロックへ進出し、順位を決定する。



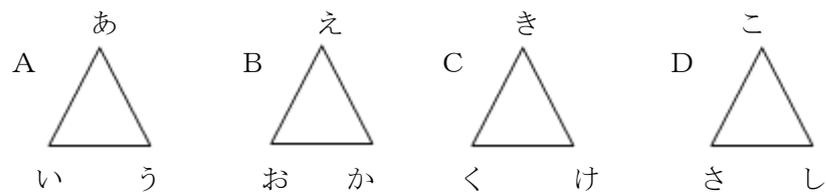
⑦ 10校の場合4、3、3校のリーグ戦とし、リーグ1位は1位ブロックへ、リーグ2位は2位ブロックへ進出し、順位を決定する。



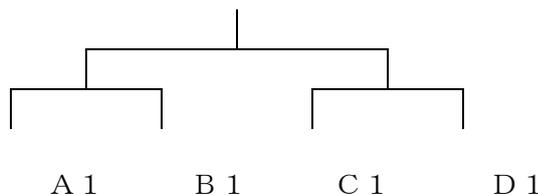
⑧ 11校の場合4、4、3校のリーグ戦とし、リーグ1位は1位ブロックへ、リーグ2位は2位ブロックへ進出し、順位を決定する。



⑨ 12校の場合3、3、3、3のリーグ戦とし、リーグ1位のみの決勝トーナメントに進出し、順位を決定する。



↓



なお、組み合わせについては各地区の学校が均等に分かれるよう配置する。シードについては個人戦で顕著な成績がある選手が複数いる学校についてはシードする。地区大会のある地区は大会での順位を考慮する。それ以外については専門部での責任抽選とする。

(2) 個人戦についてはトーナメント方式。ただし、出場数が少ない場合、リーグ戦方式で行う場合もある。(順位決めは団体戦同様とする。)

○個人戦トーナメントの作成について

- ・ 8位シードまでは、①長野県中学校体育大会バドミントン大会の結果(7月) ②長野県中学校バドミントン選手権大会の結果(10月) ③県ジュニアバドミントン大会の結果(8月) ④東北信大会の結果(6月)を総合的に判断し決定する。
- ・ 9位以降については、同校選手の偏りが生じないこと。学校ごとの上位ランキングの配置、バランス重視をして専門委員会で選手を配置していく。

- 8 競技規則 (1) 団体戦(2複1単)は1複・単・2複の順とし、2試合先取で勝ちとする。(リーグ戦の場合は3試合を行う)
- (2) 令和4年度日本バドミントン協会競技規則および大会運営規定による。
- (3) ポイントは21点で、最大延長30点とする。
- (4) 負け審判制を採用する。(リーグ戦については本部から指定します)
- 9 使用球 公認第一種検定球を使用し、大会事務局及び団体戦出場校での持ち寄りとする。(団体戦に出場するチームは、各チーム1ダース〈ヨネックス・ニューオフィシャル1番〉を本部に提出すること。

10 出場資格及び制限

- (1) 現在、県内東北信地区中学校の生徒。
- (2) 団体は各校男女とも1チーム 監督(教員)1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以内。
- (3) 個人戦 登録選手全てが参加できます。
- (4) 監督・コーチについて
- ・ 引率者・監督は当該校の校長・教員・部活動指導員※1とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、「参加申込書」の監督者及び引率者の欄に指示されている印を付け、必要事項を記入する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。
 - ※1ここでいう「部活動指導員」は学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。以下同じ。
 - ・ 大会では団体戦、個人戦ともに外部指導者(コーチ)をおくことができる。ただし、外部指導者(コーチ)は出場校の校長が認めた者とし、指導者承認書を参加申込時に提出すること。ただし、当該校以外の中学校教職員は、外部指導者(コーチ)にはなれない。
 - また、同一人が複数校の外部指導者(コーチ)になることはできない。

- ・本連盟が主催する大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。

1 1 表彰 団体戦、個人戦ともにベスト4（3位）まで表彰する。

1 2 申し込み (1) 要項を中体連ホームページから確認し、申込書・指導者承認書を下記へ送信して下さい。

10月 31日（月）必着

〒381-2205長野市青木島町大塚51

長野市立更北中学校 飯森己由 FAX026-284-2159

（必ずメールとFAXの両方で申し込みをして下さい）

職印が押印してある申込書や指導者承認書は大会当日持参すること。

※勤務先メール kiyoshi-iimori-01@nagano-ngn.ed.jp

- ・各校のランキング順に記入し、備考欄には地区大会のランキング（実施している場合）を記入する。

(2) 出場者は、審判ができるように各校にて十分指導をし、参加すること。

1 3 その他

- (1) 競技の服装は、上・下衣ともに日本バドミントン協会推奨のものとする。
- (2) 上位背面部にゼッケンをつける。（たて20cm以内、よこ30cm以内、校名・姓）
- (3) 補助員は、参加校にお願いする。
- (4) フロアーでの給水はスクイズボトルまたは蓋付きの水筒とする。
- (5) 各校男女別に1名ずつ外部指導者を認める。指導者承認書を提出すれば、団体・個人とも入場を許可する。（学校を重複することはできない）
- (6) 選手以外でベンチに入る場合（監督、コーチ）、選手に準ずる服装でベンチに入って下さい。（サンダル、スリッパは不可）
- (7) 参加選手は参加料200円を当日徴収します。
- (8) 主催者が取得した個人情報、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表（記録集）等、その他競技運営に必要な連絡等に利用します。参加申込みをした選手は、以上の「個人情報の取り扱い（利用目的）」について同意するものとします。
- (9) 男女シングルスベスト4と男女ダブルス1、2位の選手は第23回全日本中学生バドミントン選手権大会選手選考大会に推薦する。

1 4 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について徹底をお願いします

※団体戦・個人戦ともに会場は選手・部員・監督・コーチ・引率責任者のみの無観客大会とします。

(1) 次の事項に該当する場合は参加を見合わせること。

- ①体調がよくない（例・発熱37.5℃以上 のどが痛い、倦怠感などの症状がある。）
- ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
- ③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある。

- (2) 受付時に健康状態確認シート（自宅で検温）を提出すること。なお、会場に入るすべての選手と顧問、指導者は大会2週間前から検温と体調管理を行うこと。
- (3) 外履きは袋に入れて自分で管理し、下駄箱を使用しないこと。
- (4) マスク（予備を含む）や手指消毒用のアルコールを各自（各チーム）で準備すること。
- (5) 試合中もしくはアップ等の運動時以外はマスクを着用すること。
- (6) こまめな手洗い、手指消毒を行うこと。
- (7) 他人との距離（できるだけ2メートル以上）を確保すること。
- (8) 大きな声での会話、声援、応援等はしないこと。応援は拍手のみとする。
- (9) ミーティング等をする場合、屋外を利用する等密を避けることを工夫すること。
- (10) 更衣室では着替えのみとし、シャワー、ロッカー等は使用しない。
- (11) 更衣室では密を避けるよう各自が心掛けて利用する。
- (12) 観戦は、指定された場所や席、または距離を空けて行い、席を移動しない。
- (13) ウォーミングアップは距離を空けて行う。
- (14) コートサイドにはかごやドリンクケースは設置しないので、バッグ等を持参しコートサイドもしくは所定の場所に置き、ドリンクも各自のバッグに収容する。こぼした時は、モップ等で拭き取る。（自分のタオル等を使用して拭かない）
- (15) ラケット、タオル等の用具の貸し借りはしない。また、主審用の筆記用具も各自持参すること。
- (16) 手で拭いた、汗をコート内やコートサイドに投げない。
- (17) シューズの裏を手で拭かない。
- (18) プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わない。
- (19) コーチングは一定距離を保ち、必要最小限に短時間で行う。
- (20) ゴミは全て持ちかえり自宅で処分する。
- (21) 参加者・入場者把握のため、別途の健康状態確認カードを受付にて当日提出する。（回収した個人情報については2週間程度保管しその後適正に処分します。）
- (22) 感染防止のために主催者が決めた措置の遵守、主催者の指示に従う。
- (23) 体育館内の人員が多くなるように、応援の保護者等は体育館に入場しない。体育館内へは選手（チームメイトを含む）、補助員、監督、コーチ、引率責任者とする。（健康状態確認カードには、選手、監督、コーチ、引率責任者全ての人を記入すること）